

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 【未就学児用】（案）

アンケート調査へのご協力をお願い

阿久根市では、平成26年度末を目途に「子ども・子育て支援事業計画」を策定することとし、現在、その準備作業を進めております。

この計画は、本市にお住まいの主に子育て中の保護者の方々の、子育ての不安や負担感を解消するために、幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進することを目指しています。

計画策定にあたりまして、皆様のお考えやご意見をお寄せいただくため、アンケート調査をお願いすることといたしました。貴重な資料とさせていただきますので、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今回の調査では本市在住の未就学のお子さんをお持ちの保護者を対象に調査を実施しています。ご記入いただきました内容は統計的に処理します。個々の調査票を公表したり、目的以外に使用することは一切ありませんので、調査の趣旨をご理解いただきご協力をお願いします。

【ご記入にあたって】

1. この調査は、お名前を書く必要はありません。
2. この調査の回答は、保護者の方が回答してください。
3. ご記入いただいた調査票は、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れ投函してください。
4. 本調査についてご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

調査実施主体

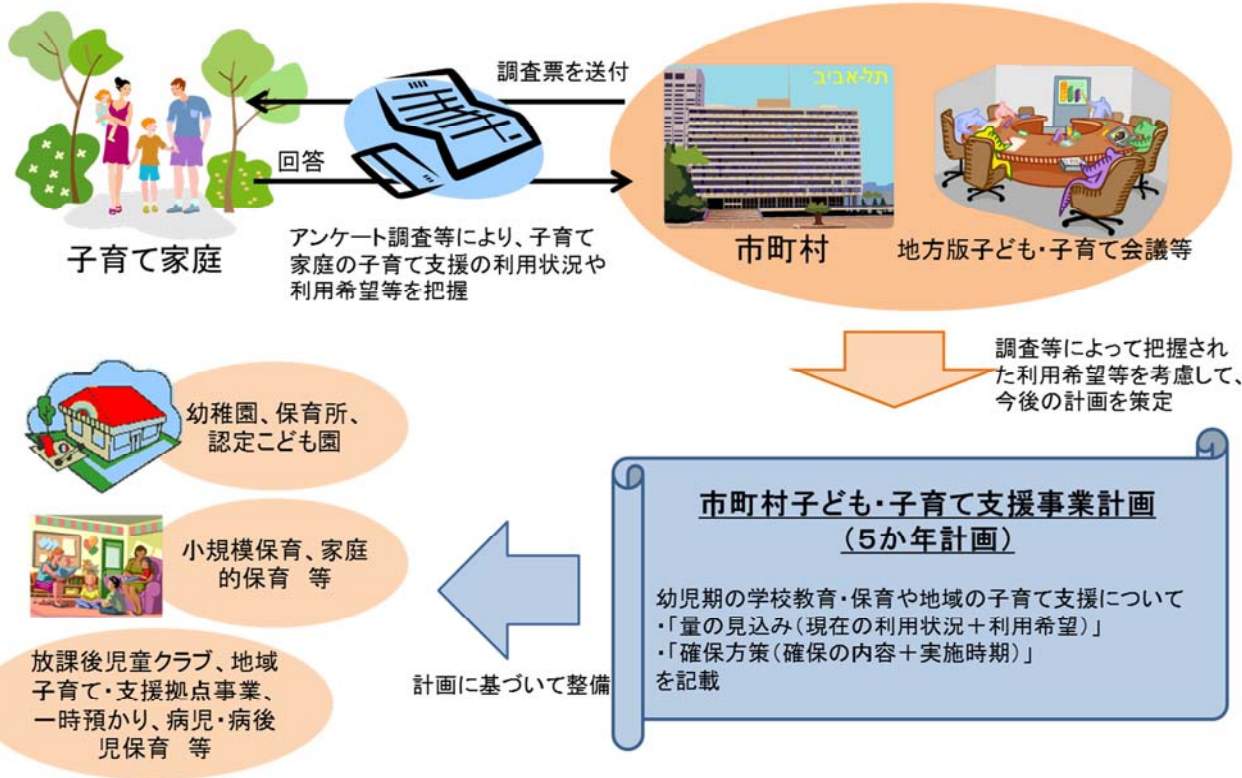
阿久根市役所 生きがい対策課 児童対策係 0996-73-1248

調査業務受託者

協同組合 鹿児島みらい研究所 子育て調査係 099-812-1691

回答いただいた調査票は、平成〇〇年〇〇月〇〇日（〇曜日）までに、
同封の返信用封筒でポストに投函いただきますよう、よろしくお願い致します。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- 幼稚園 : 学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- 保育所 : 児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- 認定こども園 : 幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- 子育て : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育 : 問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校区として当てはまる答えの番号 1つ に○をつけてください。

1. 阿久根小学校区	2. 脇本小学校区	3. 折多小学校区	4. 鶴川内小学校区
5. 田代小学校区	6. 山下小学校区	7. 尾崎小学校区	8. 西目小学校区
9. 大川小学校区	10. 分からない場合はご住所をお答えください。		
	阿久根市		番地

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。□内に数字をご記入ください。(数字は一枠に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字をご記入ください。(数字は一枠に一字。) お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数 □ 人 末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者がいない
-----------	------------

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1つ に○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親
4. 主に祖父母	5. その他 ()	

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号 すべて に○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	→問7-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	→問7-2へ

4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問7-1 問7で「1.」または「2.」に○をつけた方いかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他 ()

問7-2 問7で「3.」または「4.」に○をつけた方いかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他 ()

問8 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない

(1)-1へ

2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	(2)へ
6. これまで就労したことがない	

(1) - 1 (1)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。□内には数字をご記入ください。（数字は一枠に一字。）

1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(1) - 2 (1)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。□内には数字をご記入ください。（数字は一枠に一字。）時間は、必ず（例）08時~18時のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、 産休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、 育休・介護休業中ではない	(2)-1へ
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、 産休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	間11へ
6. これまで就労したことがない	

(2) - 1 (2)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

1週あたりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。□内に数字をご記入ください。（数字は一枠に一字。）

1週当たり □ 日 1日当たり □ □ 時間

(2) - 2 (2)で「1.~4.」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンに

ついてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。
 □内に数字をご記入ください。(数字は一枠に一字。)時間は、必ず(例)08時~18時のように、
 24時間制でお答えください。

家を出る時刻 時 帰宅時刻 時



問10 問9の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問11 問9の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。
 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号にそれぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください。(数字は一枠に一字。)

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが○歳になったころに就労したい
 下の子どもが 歳になったころ
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ. パートタイム・アルバイト等(「ア」以外)
 1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）

2. 1年より先、一番下の子どもが〇歳になったころに就労したい

下の子どもが 歳になったころ

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態 ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）

イ. パートタイム・アルバイト等（「ア」以外）

1週当たり 日 1日当たり 時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。
具体的には、幼稚園や保育所など、問15-1に示した事業が含まれます。

問12 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。
当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問12-1へ

2. 利用していない ⇒ 問12-5へ

問12-1 問12で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的」に利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園

(通常の就園時間の利用)

2. 幼稚園の預かり保育

(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)

3. 認可保育所

(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)

4. 認定こども園

(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)

5. 事業所内保育施設

(企業が主に従業員用に運営する施設)

6. その他 ()

問12-2 問12で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字をご記入ください。(数字は一桁に一字。)時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 (時～ 時)

(2) 希望

1 週当たり 日 1 日当たり 時間 (時～ 時)

問12-3 問12で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。次のいずれかに○をつけてください。

居住している市町村内	他の市町村
1 市街地区 2 赤瀬川地区 3 脇本地区 4 折多地区	6 出水市 7 薩摩川内市 8 長島町 9 その他
区 5 西目・大川地区	

問12-4 問12で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している
3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障害がある
6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である
7. その他 ()

問12-5 問12で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。該当する□内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 使用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (○歳くらいになったら利用しようと考えている)
 下の子どもが 歳くらいになったころ
9. その他 ()

問13 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています（自治体における料金設定を示す）。

- 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用)
- 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
- 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)
- 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
- 5. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設)
- 6. その他 ()

問13-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。いずれか1つに○をつけてください。

阿久根市内	他の市町村
1 市街地区 2 赤瀬川地区 3 脇本地区 4 折多地区	6 出水市 7 薩摩川内市 8 長島町 9 その他
5 西目・大川地区	



宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問14 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字。）

1. 地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）
 1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

2. その他当該自治体で実施している類似の事業（具体名：）
 1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

3. 利用していない

問15 問14のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。（数字は一桁に一字。）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。（自治体における料金設定を示す。）

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり □ 回 もしくは 1ヶ月当たり □ □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
 1週当たり 更に □ 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に □ □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問16 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑦の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A	B	C
	知っている	これまでに利用 したことがある	今後利用したい
① 両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
② 保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③ 家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④ 教育委員会・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤ 保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥ 市子育て支援センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦ 自治体発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の

「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問17 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。当てはまる番号1つに○をつけ、希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※ 保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	→「2.3.」に○をつけた方は、該当する□内に数字をご記入ください 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい ⇒問20-1へ	□ □ 時から □ □ 時

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	
2. ほぼ毎週利用したい	→「2.3.」に○をつけた方は、該当する□内に数字をご記入ください 利用したい時間帯
3. 月に1～2回は利用したい ⇒問20-1へ	□ □ 時から □ □ 時

問17-1 問17の(1)もしくは(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

問18 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。（数字は一枠に一字。）時間は、必ず(例)09時～18時のように24時間制でお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	→「2.3.」に○をつけた方は、該当する□内に数字をご記入ください

利用したい時間帯

3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇒問 21-1 へ

時から 時

問 18-1 問 21 で、「3.週に数日利用したい」に○をつけた方うかがいます。
 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他 () | |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

(平日の教育・保育を利用する方のみ)

問 19 平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で1に○をつけた方)にうかがいます。利用していらっしゃらない方は、問 20 にお進みください。
 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった →問 19-1 へ	2. なかった →問 20 へ
------------------	-----------------

問 19-1 問 19 で「1.あつた」に○をつけた方うかがいます。
 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字をご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一律に一字。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問19-2 問19-1で「ア」「イ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ 日

2. 利用したいとは思わない

問19-3 問19-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業

2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業

3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業

4. その他()

問19-4 問19-2で「2.利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安

2. 利用料がかかる・高い

3. 利用料がわからない

4. 親が仕事を休んで対応する

5. 親が仕事を休んで対応する

問19-5 問19-1で「ウ」から「カ」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば父母いずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「ウ」から「カ」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数についても□内に数字をご記入ください。(数字は一桁に一字)

1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ 日

2. 休んで看ることは非常に難しい

問19-6 問19-5で「2.休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない

2. 自営業なので休めない

3. 休暇日数が足りないので休めない

4. その他()

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う

一時預かり等の利用についてうかがいます。

問20 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字をご記入ください。（数字は一桁に一字。）

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち、不定期に利用する場合のみ)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. 夜間養護等事業 (児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. 利用していない	

問20-1 問20で「5. 利用していない」と回答した方うかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある
4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない
8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他 ()

問21 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字をご記入ください。(数字は一桁に一字。) **なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。**

利用希望	日数 (年間)
1. 利用したい	計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. 私用 (買物、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の習い事等)、リフレッシュ目的	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども (兄弟姉妹を含む) や親の通院 等	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない	

問22 この1年間に、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の病気など) により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか (預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字をご記入ください。(数字は一桁に一字。)

1年間の対処方法	日数 (年間)
1. あった →問22-1へ	計 <input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 短期入所生活援助事業 (ショートステイ) を利用した (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. イ以外の保育事業 (認可外保育施設、ベビーシッター等) を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. なかった	

問22-1 問22で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

宛名のお子さんが5歳以上である方に、

小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

⇒ 5歳未満の子どもを持つ方は、問25へ

問23 宛名のお子さんが5歳以上である方にかがいます。

宛名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字をご記入ください。（数字は一桁に一字。）時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」・・・地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

放課後の過ごし方	日数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

問24 宛名のお子さんが5歳以上である方にかがいます。

宛名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も□内に数字をご記入ください。（数字は一桁に一字。）時間は、必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

※ だいたひ先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

放課後の過ごし方	日数
1. 自宅	週 <input type="text"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="text"/> 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 <input type="text"/> 日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週 <input type="text"/> 日くらい →下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
5. その他（公民館、公園など）	週 <input type="text"/> 日くらい

仕事と家庭の両立について伺います。

問25 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また、取得していない方はその理由を（ ）内にご記入ください。

母親 (いずれかに○)	父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒取得していない理由を、 <u>下から番号を選んで</u> ご記入ください。 ()	1. 働いていなかった 2. 取得した (取得中である) 3. 取得していない ⇒取得していない理由を、 <u>下から番号を選んで</u> ご記入ください。 ()

取得していない理由

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰したかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所 (園) などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を所得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できることを知らず、退職した 15. その他 ()
--

問26 仕事と家庭の両立ははかられていると感じますか。(○はひとつ)

1 両立がはかられていると感じる。 2 どちらかといえば両立がはかられていると感じる。 3 どちらかといえば両立がはかられていると感じない。 4 両立がはかられていると感じない。
--

問26で3または4に○をつけた方にうかがいます。

問26-1 両立がはかられていないと感じる理由をお答えください。

- 1 子育て等を支援する職場の制度が整備されていない。
- 2 子育てや家庭生活に関して職場の理解や協力が無い。
- 3 仕事の負担が大きい。
- 4 保育サービスが充分でない。
- 5 育児や家事の負担が大きい。
- 6 家族の理解や協力が得られない。
- 7 その他

子どもの権利について伺います。

問27 あなたは、自分自身が子どもを虐待しているのではないかと思うことがありますか。

- | | | |
|-------------|-------|-----------|
| 1 はい⇒問27-1へ | 2 いいえ | 3 何ともいえない |
|-------------|-------|-----------|

(問27で1に○をつけた方にうかがいます。)

問27-1 それはどのようなことですか。(あてはまるものすべて)

- | |
|----------------------|
| 1 たたくなど |
| 2 食事を長時間与えないなどの制限や放置 |
| 3 しつけのし過ぎ |
| 4 感情的なことば |
| 5 その他 () |

問28 あなたは、身近なところで子どもの虐待を見たり聞いたりしたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|-------------------------------------|
| 1 ある⇒問28-1へ | 2 虐待かどうか分からないが、おかしいと思ったことがある。問28-1へ |
| 3 ない | |

(問28で1または2に○をつけた方にうかがいます。)

問28-1 それはどのような状況でしたか(あてはまるものすべて)

- | |
|---------------------------|
| 1 子どもをたたいたり、つねったりする。 |
| 2 厳しくしつけをする。 |
| 3 食事を長時間与えない、子どもを長時間放置する。 |
| 4 感情的なことばを子どもに投げかける。 |
| 5 病気になっても病院などに連れて行かない。 |
| 6 その他 () |

問28-2 そのとき、どのように対応しましたか。

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1 市役所に連絡した。 | 7 保健所に連絡した。 |
| 2 児童相談所に連絡した。 | 8 どこに連絡してよいかわからなかった。 |
| 3 民生委員・児童委員に連絡した。 | 9 知り合いの人たちで相談にのった。 |
| 4 警察に連絡した。 | 10 その他 () |
| 5 人権擁護委員に連絡した。 | 11 特に何もしていない。 |
| 6 保健所・幼稚園、学校に連絡した。 | |

子育て全般について伺います。

問29 地域における子育ての環境や支援について、以下7つの視点で本市の事業を評価した場合に、あなたが感じている満足度をそれぞれ1つずつ選んでください。

施策の方向性と基本事業	非常に満足	まあ満足	やや不満	非常に不満
1 地域における子育ての支援	1	2	3	4
地域における子育て支援サービスの充実 保育サービスの充実 子育て支援のネットワークづくり 児童の健全育成 子育て家庭の経済的支援 ひとり親家庭等の自立支援の推進 その他（世代間交流・社会資源の活用）				
2 母性並びに乳児及び幼児の健康の確保及び増進	1	2	3	4
子どもや母親の健康の確保 食育の推進 思春期保健対策の充実 小児医療の充実				
3 子どもの心身の健やかな成長に資する教育環境の整備	1	2	3	4
次代の親の育成 子どもの生きる力の育成に向けた学校の教育環境等の整備 家庭や地域の教育力の向上 子どもを取り巻く有害環境対策の推進				
4 子育てを支援する生活環境の整備	1	2	3	4
良質な住宅の確保 良好な居住環境の確保 安全な道路交通環境の整備 安心して外出できる環境の整備 安全・安心まちづくりの推進等				
5 職業生活と家庭生活との両立の推進	1	2	3	4
仕事と生活の調和の実現のための働き方の見直し 仕事と子育ての両立のための基盤整備				
6 子ども等の安全確保	1	2	3	4
子どもの交通安全を確保するための活動の推進 子どもを犯罪等の被害から守るための活動の推進 被害に遭った子どもの保護の推進				
7 要保護児童への対応などきめ細かな取組の推進	1	2	3	4
児童虐待防止対策の充実 障がい児施策の充実				

問30 市に対して、特に充実を期待する子育て支援はどのようなことですか。(〇は3つまで)

- 1 子育てに困ったときに気軽に相談できる場をつくってほしい。
- 2 子育てについて学べる機会をつくってほしい。
- 3 子育て支援サービスのわかりやすい情報提供や利用手続きの簡素化を進めてほしい。
- 4 教育費など、子育てにかかる経済的負担を軽減してほしい。
- 5 乳幼児健診や予防接種など、母子保健対策を充実してほしい。
- 6 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい。
- 7 親子が安心して遊べる身近な場を増やしてほしい。
- 8 子どもづれでも活動しやすいまちづくりを進めてほしい。
- 9 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい。
- 10 非行防止や環境浄化など、子どもが健全に育つための対策を充実してほしい。
- 11 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対しての職場環境の改善を働きかけてほしい。
- 12 家事・育児の男女共同参画の意識づくりを進めてほしい。
- 13 その他 ()

問31 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。